

## 第 8 回海南病院改革検討委員会議事録

令和 4 年 9 月 6 日（火）

18 : 30～19 : 30

海陽町役場海南庁舎

3 階大会議室

委員長： みなさんこんばんは。終わりの見えないコロナ禍の中で、海陽町でもこれまでにない感染の広がりを見せております。病院改革においても特殊な状況であり、従来の目標通り進行していくのは困難な状態になっていますが、そういうことはしょうがないとして改革の基本部分では前向きに進めていきたいと思えます。

昨年 10 月に開催した第 7 回改革検討委員会において、改革計画の初年度である令和 2 年度を目標の対象をした検証・進捗状況等について、この委員会でご意見を頂いて、目標に対し実績はほとんど達成出来ておりましたが、住民の目が厳しい中で地域から信頼される病院、健全な経営を目指し課題を整理し、目標達成のため引き続きしっかり取り組んでいってほしいというところがありました。

本日の委員会は、第 7 回改革検討委員会の主なやりとりとその対応状況、目標の 2 年目である令和 3 年度の海南病院の決算状況、目標に対しての実績、新しい取り組み状況について報告があります。委員の皆様からのご意見を頂きたいと思えますので、よろしくお願ひします。

事務局： 報告事項（1）第 7 回検討委員会の協議事項について説明。

委員長： 質疑等がありますか。質疑がないようですので、次に移りたいと思えます。

事務局： 報告事項（2）令和 3 年度海南病院事業会計決算状況等について説明

委員長： 質疑等がありますか。

委員： 現金貯金 32,177 千円というのはどういった数字ですか。

事務局： 令和 4 年 3 月 31 日現在、運営をしている病院の通帳に現金が 32,177

千円残っているということです。

委員長： それでは、協議事項に移ります。

協議事項（1）「海南病院改革計画（令和 3 年度）の検証について」と（2）「新しい取り組み状況について」は関連がありますので一括して説明をして下さい。

事務局： （1）海南病院改革計画（令和 3 年度）の検証について  
（2）新しい取り組み状況について

一括して説明。

委員長： ただ今一括して説明がありました、協議事項について、質疑等がありますか。

委員： 高齢者の対応が非常に大事だと思うのですが、在宅医療の取り組みを住民にどのように発信しているのか。

事務局： 病院がいくら頑張っても住民に知って頂かなければ利用して頂けないこともあり、知って頂くために海陽町の広報はもちろん、海南病院独自のホームページも昨年度に作成し、みなさんに閲覧して頂いています。その中で「寄り添う医療」ということで在宅医療を全面的に打ち出しています。それとケアマネージャーさんを通じて案内して頂いていますが、まだ海陽町の住民全員が知っているとは言えないので、これからもっと周知できるように努めます。

委員長： 若い人はホームページを見ると思いますが、家族でいるところは若い人が親に伝えるので大丈夫ですが、独居とか高齢者のみの家については、ケアマネージャーの力を借りなければいけないと思うが、実際のところはどうでしょうか。

委員： ケアマネージャーとして在宅にいる家族さんや本人さんから相談があって、すぐに介護施設に入所できないときに海南病院でレスパイト入院させてもらってすごく助かったし、災害の時もレスパイト入院できて他のケアマネージャーからも助かったという声を聞きます。そこがすごく海南病院が変わったことだと思います。コロナ禍で施設の人数制限がある中で海南病院に受け入れをしていただけてありがたいです。

委員長： レスパイト入院というのは聞き慣れていないので、こんなことができますよと、いいところを全面に押し出していったらいいのではないのでしょうか。人口減であり外来数も減だと思imasるので、イメージを入れ替えるというか、伸ばせるところを伸ばして、無理なところに時間・労力を使わず他に使うとかの転換が大事だと思うがどうでしょうか。

委員： 海南病院でホームページを開設しましたが、まだまだ覗いてくださる方は少ないのですが、色んな情報や面白いなというものも載っているので、ぜひ皆さんホームページを見て頂いて周りの方にも勧めてもらえたらと思います。

事務局： 日浅先生にも毎月1回コラムを載せて頂いています。専門的なこと、楽しいことも載っていますので皆さま一度ご覧いただけたらと思います。

委員： 検査技師が不在と聞いたのですが、その検査の方法はどのように行っているのですか。

委員： 検査技師が産休で休まれていて、11月からはもう1人常勤の方が来てくれますが、現在は心電図とかの生理検査は看護師さんが行ってくれています。採血については徳島市内の業者や海部病院さんをお願いして、翌日結果が出るものもありますが、特に支障なくできています。

委員： 住民の方からのお声でホームページや広報で先生の名前が載っているのに休診になっていて、診察を受けられず帰ったという声もあって、その場合は電話連絡してから受診したらいいのでしょうか。  
何も見ずに受診する方もいるのでちょっと残念であったということで、もちろん急な休診は仕方ないがどうしたらいいのでしょうか。

事務局： 前もって休診がわかっている時はホームページに載せたり、病院内に掲示したりしているが、急な休診もあるので確かにわからないまま来院される方もいます。なるべく休診のないようにしたいが、都合により急に休まないといけない時もありますので、事前に電話をかけて頂いたり、ケアマネージャーさんからも伝えてもらえますようお願いいたします。

委員： わかりました。まずは電話連絡して確認して下さいと伝えます。

委員： 各診療科の先生とかのお休みがわかっている場合は紹介とかありますので、海陽町内の医療機関に休診のお知らせをFAXでも結構ですのでお願いできますでしょうか。

委員長 決まった休診、急な休診もFAXしていただけたら。

事務局： わかりました、FAXさせていただきます。

委員長： 全体を通して、何か質疑等ありますか。

委員： 今日は病院のスタッフもたくさん聞きに来ています。スタッフの方も言いたいことがあったらこの機会にどうでしょうか。

看護師長： 人員不足の中で何とか受け入れしていこう、体制を整えていこうと思っています。これからも連携を取りながら地域に寄り添っていききたいのでよろしくお願いします。

院長： 常勤医師1名で看護師も少ない中でこれ以上やると潰れちゃうんじゃないかと思っているが、それで病床利用率が上がらなくて申し訳なく思っています。日浅先生と一緒に医師確保に奔走していますが、なかなか30年前のようにこの人が来たら次この人みたいな時代が懐かしく、好まないと来てくれない、田舎で働くのが好きでないと来てくれない、気づいたら私1人となっていました。医師を確保するという事はかなり時間がかかると思うので、私もあと1年半で定年を迎える訳で週に2日3日と病院で泊まる体力もないような感じです。その中でこの病院をどう残していけるのか、病床を確保するのか、減らさないといけないのか確かにそういうところまで考えて、資源を集中していく、使えるところに使っていく、現状以上に人員を増やしていくのが難しい状況であるのならば、そういうところへの転換、今後の方針を考えていく必要があるかも知れません。今は出来る限り頑張っていくつもりなので今後ともよろしくお願いします。

委員長： 地域枠の先生についての予定はあるのでしょうか。

委員： 地域枠の先生の話ですが、県南・県内全般どこの公立病院も医師の不足が深刻で、毎年現状を県に説明に行ったりしてコマを埋めていくというところ

ころで支援頂いています。また現在は民間病院からも支援頂いているところですので、引き続き医師の確保については何とかしていきたいと思いません。また海南病院には、症状のない方の新型コロナウイルス感染症の自費検査についてNEAR法検査は今まで出来ていたが、抗原定性検査についても町からの支援を行い、スタッフの数も限られてはいますが受入体制も整えてもらい、コロナ対応にもしっかり取り組んでもらっています。

委員： お医者さんが減っている中で、だいぶ目に見えてやってくれているという感想です。しかし現状の人員体制でこれ以上の改革は厳しいと思うし、私自身どうしていいかわからないのですが、訪問診療や、訪問リハビリの要望が多いので海陽町の誰もがもっと利用できるようなればいいと思います。

委員： 検討委員会が始まった頃に比べて海南病院みんな頑張っているなと感じています。体の不自由な人が来てもサッと車イスを持ってきて乗せてあげたり、コロナワクチン接種の時も「こすったらいかんよー」とか一人ひとり大切にしているな、変わってきたなと感謝しています。まだ皆さんがわかってなくて歯がゆいところで在宅医療も、看取りもよくしてくれています。広報は活字だらけで伝わらないこともあって、口コミが一番だと思います。

委員長： 改革のところで数字って大事なことですが、町民の方に信頼して頂ける、喜んで頂ける病院であれば、町民の税金を投入してもいいのかもしれないので、努力していってもらえたらと思います。  
以上で本日の議題は終了いたしました。事務局より、何かありますか。

事務局： 委員長をはじめ委員の皆さま貴重なご意見ありがとうございました。やっぱり住民から必要とされる病院、お金にかえられない部分も大切だと思っています。住民にとって、町にとって海南病院が担うべきものは何か、どうあるべきかを考えながら日々頑張っていますので引き続きご支援ご協力の程よろしく申し上げます。

委員長： 検討委員会の次回の開催については、令和4年度を含む改革計画全体の目標に対する実績の検証など、再度、委員の皆さんにお集まりいただくことになった際には、よろしく申し上げます。  
それでは、海陽町立海南病院改革検討委員会を終了します。

ありがとうございました。